



LIXIL  
ビル用 高意匠隠框アルミサッシ  
**PRESEA-S**

参考イメージ | バルコニー側



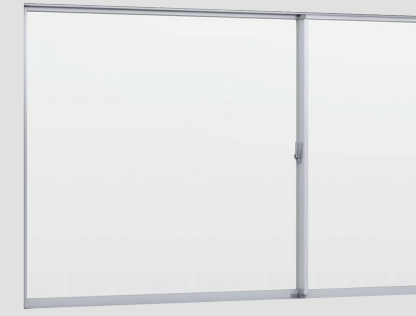
## Lineup

### スライディング窓

引違い窓



片引き窓



### プロジェクト窓

FIX 窓 (内押縁)・FIX 窓 (外押縁)



### 段窓

FIX 窓 (内押縁) / 引違い窓



外倒し窓 (排煙オペレーター隠蔽) / 引違い窓



## 商品体系・基本性能

- 枠形状 (アングル一体枠) : RC 枠 / ALC 枠 / F 枠
- 枠見込 : 100 mm
- ガラス溝幅 : スライディング窓 (36 mm)  
: プロジェクト窓 (38 mm)
- 最大使用ガラス厚 : スライディング窓 (26 mm)  
: プロジェクト窓 (28 mm)

- 耐風圧性 : S-5 / S-6 / S-7
- 気密性 : A-4
- 水密性 : W-5 / 1000 Pa
- 遮音性 : T-2 / T-3
- 断熱性 : H-2 / H-3 / H-4

※性能表示は、JIS 規格 ( JIS A 4702 および JIS A 4706) に準拠しています。  
 ※個別防火は T-3 のみ設定がありません。  
 ※各性能は窓種・寸法や使用するガラス等の条件により異なります。

## カラーバリエーション

標準職   高耐候型アクリル電解塗装 ( テクスガード )					
シルバー艶消し [ナチュラルシルバー]	NTB グレー	NTB ステン [シャイングレー]	NTB 2号	NTB 4号	NTB 5号 [ブラック]

Smart Design

フレームを約30%スリム化し、よりいっそうの明るさと眺望を実現しました。

美しさも明るさもこれまでのサッシとはっきり違います。

これまでのアルミサッシと比べ、フレームを約30%スリム化。それにより、ガラス面積が拡大され、眺望性・採光性を高めています。さらに召合せ框の先端部を5mm小さくし、緩やかに細くすることで、よりスリムに見えるようにしています。



従来品 PRESEA-S ※引違い窓比較

スマートなフレームにマッチする統一されたパーツデザイン。

クレセントや大型把手など、パーツのデザインを統一しました。重厚で高級感を醸し出すダイカスト製部品なので、そのデザインは時代に左右されることなく、年月を重ねても空間に馴染みます。



クレセント 大型把手

構造を見直した、シンプルでフラットなデザイン。

形材や部品による凹凸を極限まで減らしました。たて枠の凹凸をなくすフラットカバーもオプションをご用意しています。



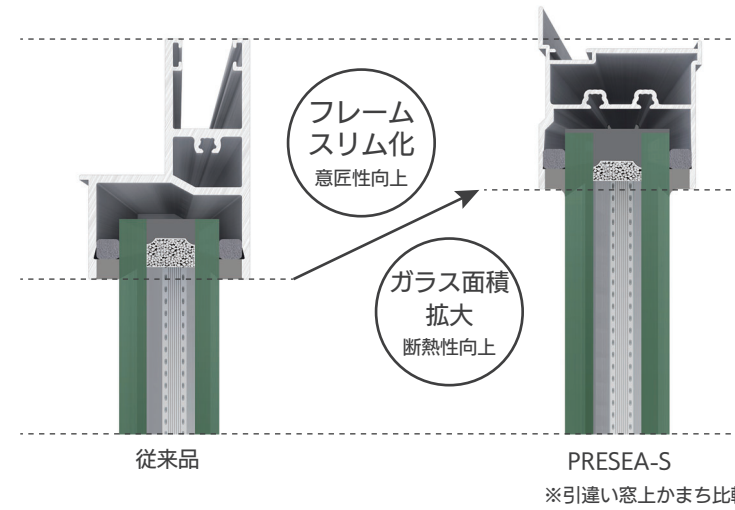
従来品 PRESEA-S (たて枠フラットカバー付)

Dual Function

H-4の断熱等級と向上した水密性により、快適な室内環境を。

フレームをスリム化し、断熱性を向上。

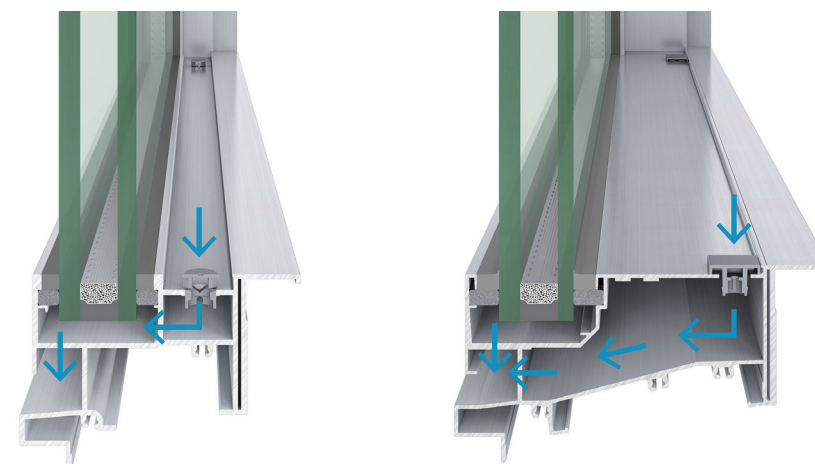
窓の断熱性を高めるには、熱を通しやすいフレームを小さくし、熱を通しにくいガラス面を大きくする必要があります。PRESEA-Sは、フレームを極限までスリム化。ガラス面積を拡大することで、断熱性を向上させています。



従来品 PRESEA-S ※引違い窓上かまち比較

排水経路を分離し、水密性をアップ。

ガラス溝に溜まった雨水と室内側に溜まった結露の排水経路を分離。逆流防止機構の結露排水弁で排水することで、水密性1000Paを実現させました。



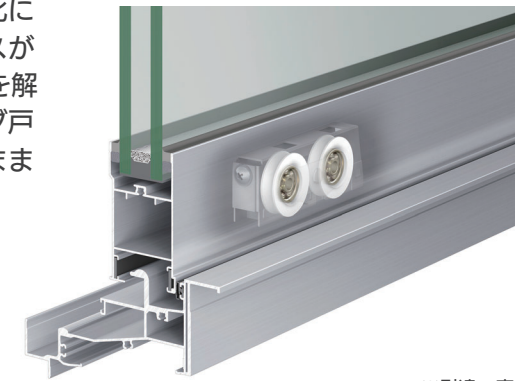
従来品 PRESEA-S ※FIX窓比較

Comfortable Performance

引違い窓の開閉力を軽減し、下枠にはお掃除のしやすさをプラス。

ベアリング戸車の採用で、軽快な操作性を追求。

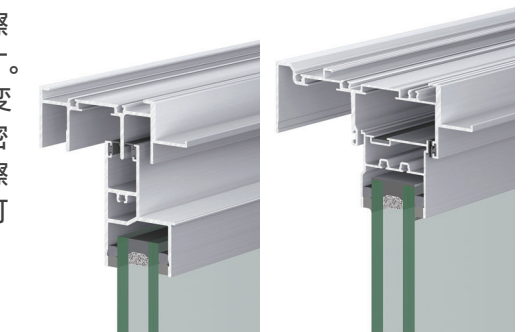
複層ガラスの普及やサッシの大型化により、障子の開閉が重くなるケースが増えています。PRESEA-Sがそれを解決。大径化せず、小径のベアリング戸車を採用し、スリムなフレームのまま開閉力の軽減を実現させています。



※引違い窓

上枠気密構造の見直しにより、開閉力を軽減。

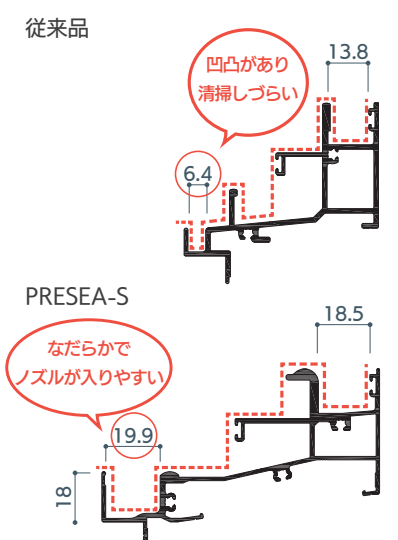
枠と障子の気密を保つ気密材の摩擦抵抗が大きいと開閉が重くなります。PRESEA-Sでは、レールの構造の変更や気密部品形状の改良など、気密構造を大幅に見直し。気密材の摩擦抵抗を小さくし、軽快な操作性を可能にしました。



従来品 PRESEA-S ※引違い窓比較

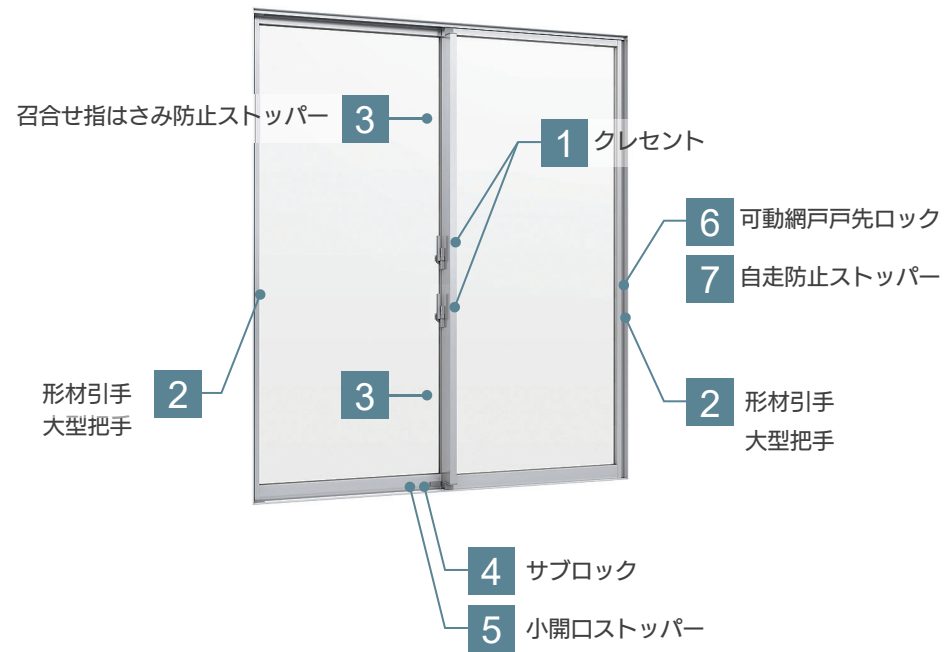
清掃しやすい下枠を採用。

下枠には凹凸の小さいレールを採用。さらに、指や掃除機のノズルが入りやすい形状にすることで、清掃性を向上させました。

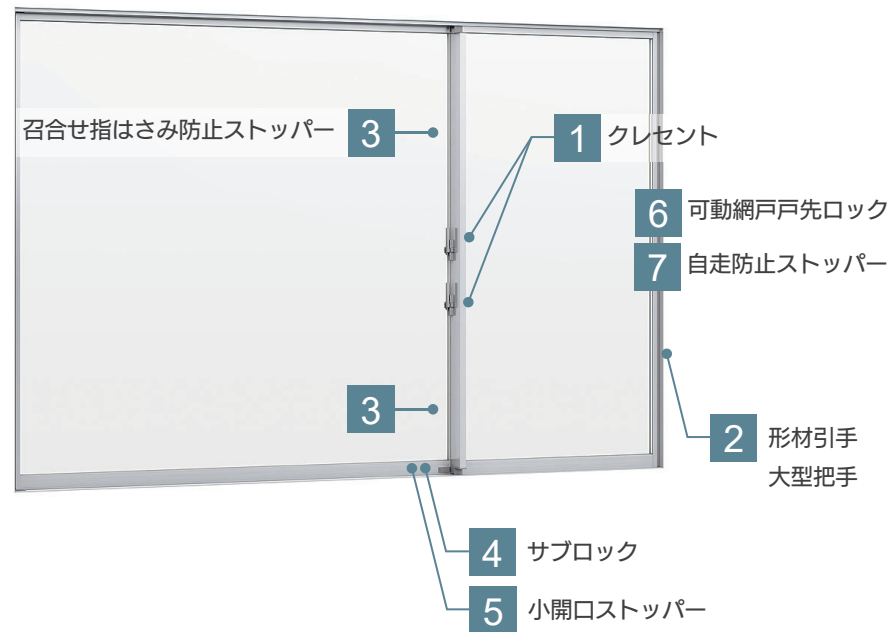


スライディング窓

引違い窓



片引き窓



1 ロック付クレセント

意匠性と機能性を兼ね備えたロック付クレセントです。重厚で高級感がありつつも、なめらかな動きで操作性にも優れています。  
材質 / 亜鉛ダイカスト



1 鍵付クレセント

意匠性と機能性を兼ね備えた鍵付クレセントです。付属の鍵でクレセントの回転を制御できます。  
材質 / 亜鉛ダイカスト



1 ロックなしクレセント

意匠性と機能性を兼ね備えた鍵付クレセントです。付属の鍵でクレセントの回転を制御できます。  
材質 / 亜鉛ダイカスト



2 形材引手・大型把手

どんな高さからでも操作可能な形材引手と意匠性にこだわり、握りやすさも追及した大型把手です。



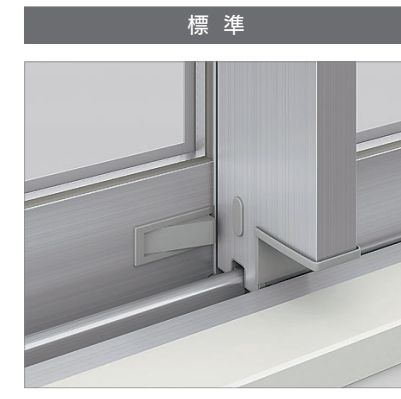
3 召合せ指はさみ防止ストッパー

戸先かまちと召合せかまちの間の指はさみに配慮しています。



4 サブロック

サブロックにより 2 ロックも可能です。



5 小開口ストッパー (一般タイプ)

障子の開口を制限できます。  
※コイン操作タイプとキー操作タイプをご用意しています。



5 小開口ストッパー (外部操作タイプ)

外部より障子の開口制限を操作できます。  
※コイン操作タイプとキー操作タイプをご用意しています。  
※防火（個別）には設定がありません。



6 可動網戸先ロック

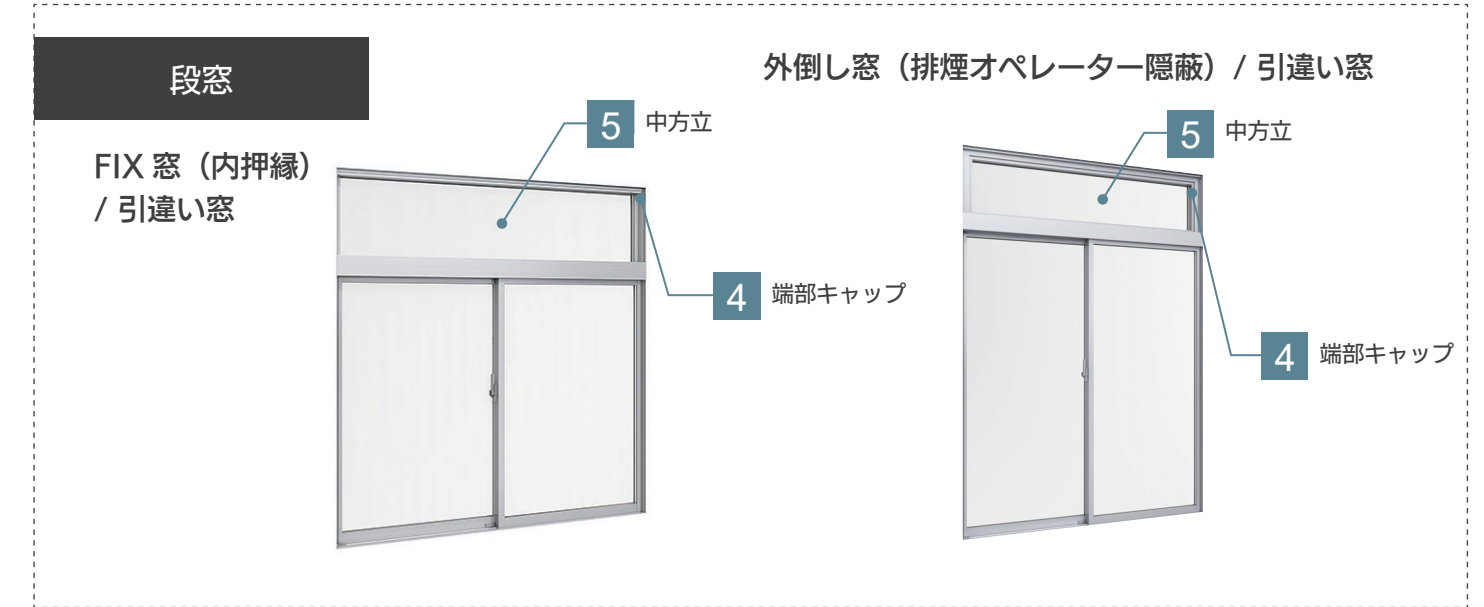
網戸の施錠機能により、テラスサイズでも出入り可能です。



7 自走防止ストッパー

窓サイズの網戸を固定して、自走を防止します。





1 結露排水弁

意匠性を損なうことなく、結露の排水経路を確保しています。スクエアでフラットなデザインです。



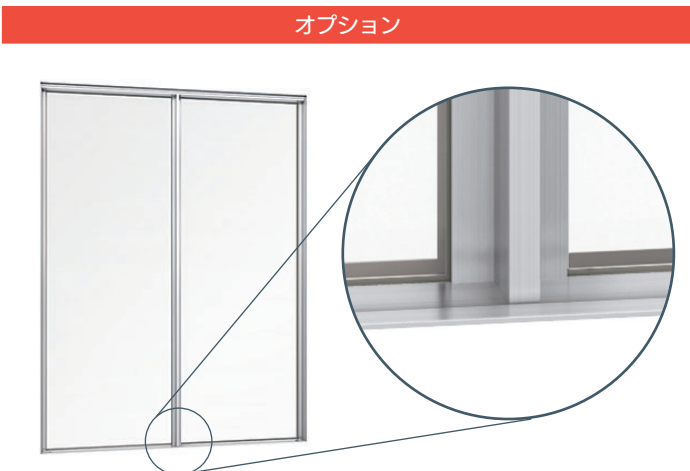
2 排水孔の隠蔽

室外側から見えない位置に排水孔を設け、フラットな意匠を実現しています。



3 中方立

※個別 (防火) には設定がありません。



4 端部キャップ

外倒し窓 (排煙オペレーター隠蔽) の障子の端部に、アルミの小口を塞ぐ樹脂製のキャップを装備し、安全面にも配慮しています。



5 中方立

※個別 (防火) には設定がありません。



PRESEA-S 大臣認定防火設備（個別認定）仕様と注意点について

PRESEA-S の大臣認定防火設備は以下の仕様で防火設備として認定されています。認定仕様以外は防火設備として認められませんのでご留意願います。

商品仕様について

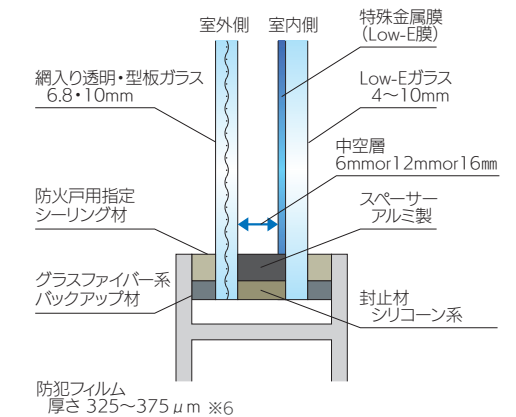
項目	仕様	注意点
窓種・寸法	認定取得品については制限があるため、カタログをご確認ください。	商品設定の無い窓種は対応できません。制作制限外のサイズは対応できません。
枠見込	100 mm	枠見込 70 mmの設定はございません。
枠形状	RC・ALC・F	鉄骨枠等の設定はございません。
表面仕上げ	陽極酸化塗装複合被膜（JIS H8602）	塗装仕上げ（アクリル・フッ素焼付塗装など）は対応できません。
付属金具	認定取得品については、カタログをご確認ください。	商品設定の無い窓種は対応できません。制作制限外のサイズは対応できません。

網入りガラス仕様と耐熱強化ガラス仕様の2タイプをご用意しております。

■ 網入りガラス仕様について

項目	分類	ガラス溝幅 36 mm	ガラス溝幅 38 mm		
ガラス	ガラス仕様	Low-E 複層ガラス (JIS R3209)			
		ガラス総厚	26 mm以下	28 mm以下	
		室内側ガラス ※1	Low-E ガラス（フロート板ガラス JIS R3202）：厚さ 4～10 mm		
		室外側ガラス ※2	網入りガラス (JIS R3204)：厚さ 6.8 mmまたは 10 mm		
			透明（磨き板）または型板		
				ひし網：網目間隔 20×20 mm（呼称）	
				線径：0.5 mm・材質：鋼製	
		中空層	6 or 12 or 16 mm		
スペーサー	アルミニウム合金				
封止材（2次シール）※3	シリコン系シーリング材				
グレイジング	ガラス指示 ※4	グレイジングビード			
		シリコン系シーリング材（防火戸用指定シーリング材）			
		バックアップ材 ※5			
		シリコン系シーリング材（防火戸用指定シーリング材）			

- ※1 Low-E ガラス以外の複層ガラスは対応できません。強化ガラス（JIS R3206）、倍強度ガラス（JIS R3222）、合せガラス（JIS R3205）は対応できません。
- ※2 耐熱板ガラスの対応はできません。
- ※3 ポリサルファイド系シーリング材の対応はできません。
- ※4 グレイジングビードはFIX窓（外押縁）の室内側のみ対応可能です。
- ※5 ガラス指示がグレイジングビードの場合不要となります。
- ※6 防犯フィルムを使用する場合は、厚さ 325 μm～375 μmをご使用ください。



■ 耐熱強化ガラス仕様について

項目	分類	FIX窓（内押縁）	
ガラス	ガラス仕様	Low-E 複層ガラス (JIS R3209)	
		ガラス総厚	28 mm以下
		室内側ガラス	耐熱強化ガラス AGC社製・マイカーボ®：厚さ 5 or 6.5 or 8 or 10 mm
		室外側ガラス ※1	Low-E ガラス（フロート板ガラス JIS R3202）：厚さ 5～8 mm
		中空層	6 or 12 or 16 mm
		スペーサー	アルミニウム合金
		封止材（2次シール）※2	シリコン系シーリング材
グレイジング	ガラス指示	シリコン系シーリング材（防火戸用指定シーリング材）	
	バックアップ材	グラスファイバー系バックアップ材	
ガラス用防犯・飛散防止フィルム ※3	防犯フィルム	325～375 μm	
	飛散防止フィルム	100 μm以下	

- ※1 Low-E ガラス以外の複層ガラスは対応できません。強化ガラス（JIS R3206）、倍強度ガラス（JIS R3222）、合せガラス（JIS R3205）は対応できません。
- ※2 ポリサルファイド系シーリング材の対応はできません。
- ※3 ガラス用防犯・飛散防止フィルムを使用する場合は、指定厚さの物をご使用下さい。（室内側ガラス面限定）

